

7-1 教育費

1人あたりの教育費と負担感は継続的に増加

小・中学生全体で見ると、子ども1人あたりの教育費の平均額は、04年の13,106円から継続して増加し、14,963円となった。属性別にみると、もともと教育費の平均額が高い中学生の保護者や、父母ともに大卒の保護者では、08年から13年にかけて一旦平均額が減少。しかし、18年では再び増加に転じ、04年以降、08年に次いで高い平均額となった。教育費の負担感については、保護者全体で、04年から「負担を感じる(かなり+やや+少し)」割合が少しずつ増加し、7割を超えた(70.1%)。



学校での費用を除いた習い事、通信教育、塾、レッスンなどの1か月の費用の合計を教えてください。

図7-1 1か月の教育費(全体 経年比較)

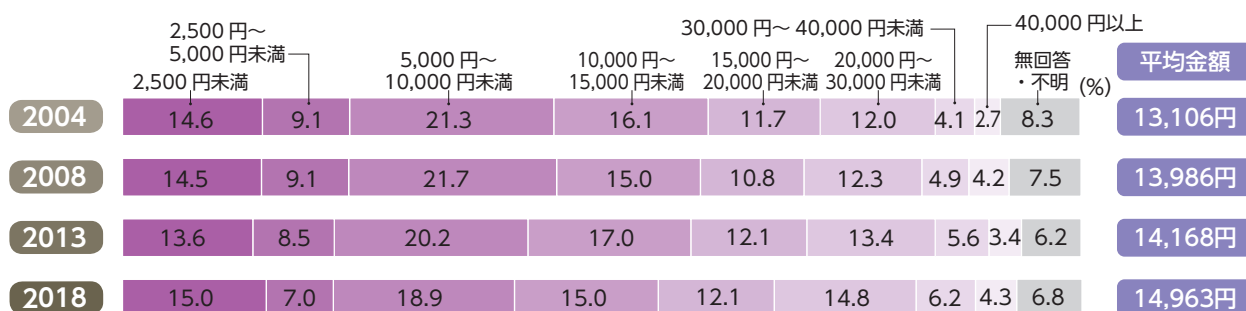
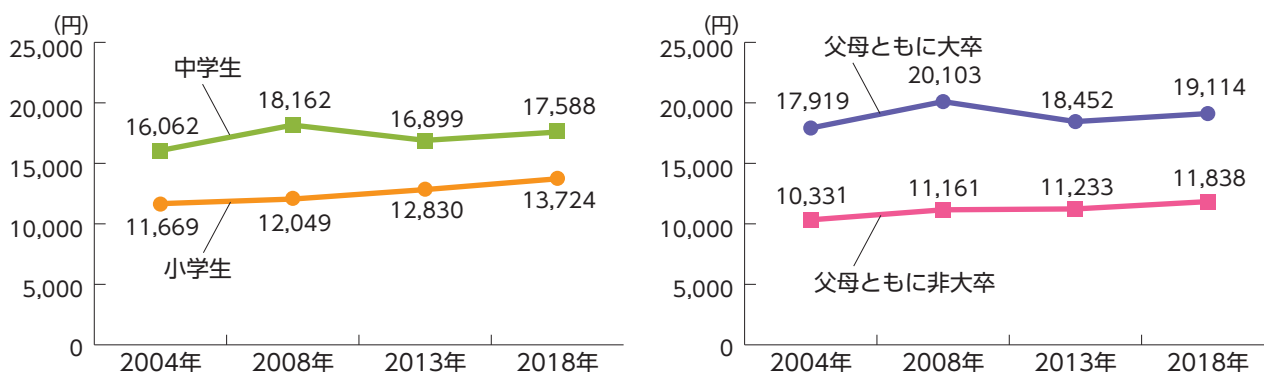


図7-2 1か月の教育費の平均金額(学校段階別/保護者の学歴別 経年比較)



注1 子ども1人あたりの費用。

注2 「40,000円以上」は「40,000円~50,000円未満」「50,000円~60,000円未満」「60,000円以上」の合計。

注3 平均金額は、「2,500円未満」を1,250円、「50,000円~60,000円未満」を55,000円、「60,000円以上」を65,000円のように置き換えて、無回答・不明を除いて算出した。

注4 保護者の学歴については、P.3の注2を参照。グラフでは「父は大卒・母は非大卒」「父は非大卒・母は大卒」を省略している。



学校外の教育費用の負担をどのように感じになりますか。

図7-3 教育費の負担感(全体 経年比較)

